

広島浄心院に、卒業生ジャージを届けました。(5/25)

モンゴルの子供達への支援物資として、毎年卒業生ジャージを贈る活動に参加しています。毎年卒業時に先輩方がジャージ回収に協力して下さいます。それをあすなろ会で洗濯し、2年総合福祉の授業で作ったカードを添えて、浄心院に持って行きました。



広島浄心院ボランティアの方にモンゴルの現状についてお話を伺いました。日本からが贈った物をすぐ使わず、しばらくの間大切に飾って眺めてから使うと知り、物を大切にするということを改めて考えさせられました。右は、モンゴルの子供たちが描いた絵をポストカードにしたものです。

以前はこの活動に10校ぐらいの参加があったそうですが、昨年度は4校の参加だったそうです。この活動は美鈴が丘高校の先輩方がきっかけで始まった活動だというお話を聞き、その伝統をこれからも引き継いでいきたいと思います。